2006 年度

科目名	対象学科・学年	担当者
図書館サービス論	文学部日文１回生　教育教福１回生 文学部英米１回生　人間人社１回生 文学部教福１回生 文学部文財１回生 文学部コミ１回生	前川　和子

授業テーマ

現在実施されている図書館サービスを、日本を中心に具体的に解説する。

授業の概要と目標

情報を求めて図書館に来る利用者に、図書館はさまざまなサービスを提供する。その目的は、個人的および自主的な教育を支援し、子どもたちの読書習慣、文化遺産の認識・芸術・科学的な業績や革新についての理解、個人の創造的な発展のための機会を提供することなどにある。

評価方法

期末試験、小レポート、出席をあわせて、評価する。

テキスト	著者	出版社
『図書館サービス論』（新図書館学シリーズ；３）	金中利和ほか	樹村房

参考書	著者	出版社
必要に応じて提示。		

授業スケジュール・内容

１．図書館サービスの意義
２．図書館サービスの要素・諸相
３．図書館サービスの種類、変化する図書館サービス
４．貸出、閲覧サービス
５．移動図書館（自動車図書館）
６．情報サービス：レファレンスサービス
７．利用者教育
８．児童サービス
９．ヤングアダルト・サービス
１０．図書館利用に障害を持つ人々への支援：アウトリーチ・サービス
１１．　〃　：多文化サービス
１２．　〃　：障害者サービス
１３．近年のサービス：市政支援
１４．　〃　：ビジネス支援
１５．図書館ネットワーク